



セントラル愛知交響楽団 超!有名曲シリーズ
Central Aichi Symphony Orchestra Masterpiece! Series

Vol.16

ヴィヴァルディ

春を先取り!

「四季」全曲

(ヴァイオリン協奏曲集「和声と創意の試み」Op.8より第1～第4)

A. Vivaldi: Violin Concertos, Op.8, Nos.1-4 "The four seasons"

ベートーヴェン

ベートーヴェン
没後200年
メモリアル・イヤー

交響曲第7番

イ長調 Op.92

L. v. Beethoven: Symphony No. 7 in A Major, Op. 92

指揮・ヴァイオリン
三浦 文彰

Conductor・Violin
Fumiaki MIURA

大河ドラマ「真田丸」
テーマ演奏や
「情熱大陸」にも出演!

©Masahiro Uto

管弦楽 セントラル愛知交響楽団
Central Aichi Symphony Orchestra

2027.

2/6

(土)

14:30開演(13:45開場)
14:10～ プレトーク

Sat. Feb. 6, 2027 / 2:30PM Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

愛知県芸術劇場 コンサートホール

TEL(052)971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金(税込)／全指定席(未就学児入場不可) 発売日 一般 11/18(水)10:00～<会員先行11/16,17>

S席6,000円(ペア席8,400円)・A席5,000円(ペア席7,000円)・B席4,000円・C席3,000円 / U25 各席半額 [ペア席対象外]

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

※車椅子席は当団事務局のみの取扱い。

※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能。
[当団事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外]

※演奏順不同。やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目が
変更になる場合がございます。

お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

TEL052-581-3851 <https://www.caso.jp>

(10:00～17:30 土日祝休) ※チケットはホームページからお申込み
いただけます。



プレイガイド

主催／公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援／愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会

・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 318-910]

セントラル愛知交響楽団 超！有名曲シリーズ

Vol.16

早春に、春を先取りコンサート♪

「春」といえば、誰もが知っているヴィヴァルディの《四季》。でも皆さん、《春》だけで満足していませんか？今回は春・夏・秋・冬…“四季まるごと”全曲演奏。ヴァイオリンは、大河ドラマ「真田丸」テーマの演奏や「情熱大陸」への出演など、日本を代表する名手・三浦文彰。しかも後半は指揮者として登場し、弾いて、振っての名曲づくし！

2027年はベートーヴェン没後200年のメモリアル・イヤー！ベートーヴェンの《交響曲第7番》は、のだめファンなら「おっ！」と思う、躍動感あふれるあの名曲です。

これぞまさしく「超！有名曲」。春を呼び込むコンサートにぜひお出かけください。

指揮・ヴァイオリン：三浦 文彰

Fumiaki MIURA

世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。

2018年にサントリーホールARKクラシックスのアーティスト・リーダー、24年に宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィルはじめ国内外の主要オーケストラと共演。共演した指揮者にドゥダメル、ゲルギエフ、ズーカーマン、ロウヴァリ、フルチャなど。名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務めた。24年、デビュー15周年を記念してサントリーホールとザ・シンフォニーホールでベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を3回にわたり行い絶賛を博した。同年イスラエル・フィルの定期公演に出演。25年にはフィルハーモニア管、バンベルク響と共演。指揮活動にも取り組み、アlicant響、東京フィル、京響、広響、山響などを指揮する。CDはエイベックスよりリリース。使用楽器は株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1732年製ゲルネリ・デル・ジェス「カストン」。ウィーン在住。

管弦楽：セントラル愛知交響楽団

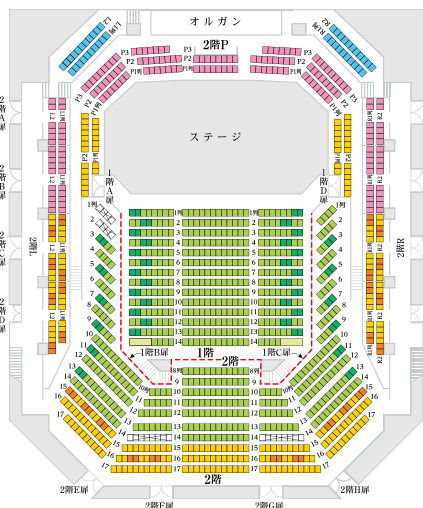
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年40周年を迎えた。2024年4月より名古屋出身の角田鋼亮が音楽監督に就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超！有名曲」「Wコンチェルト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を取る。

客席のご案内

1・2階席

3階席



■S席 ■B席 ■A席 ■C席
■はベア席 ■は車椅子スペース

